

上州と聞けば忠治に赤城山 下仁田葱におらが女房



「赤城の子守唄」の作詞家 佐藤惣之助が詠んだ歌。
任侠 国定忠治、上毛三山 赤城山、下仁田名産の葱、
それにおらが女房は、佐藤惣之助の再婚相手である
萩原朔太郎の妹 愛子夫人のこと。
詩人 萩原朔太郎は義理の兄ということになります。



「山にある木の実や種に目や口をつけて楽しんでみました。故郷に何げなく転がっている自然を材料にして手に取り、子供たちに楽しんでもほしい。むろん石や板でも構いません。おもしろい遊びができますよ。」

「下仁田には大きな自然の恵みがあります。学び半分、遊び半分、という展示にしました。」
御年96歳の里見先生のお声は力強く明晰です。

「山にある木の実や種に目や口をつけて楽しんでみました。故郷に何げなく転がっている自然を材料にして手に取り、子供たちに楽しんでもほしい。むろん石や板でも構いません。おもしろい遊びができますよ。」

「来年は干支が辰年、私の八回目の辰がめぐってきます。これで最後に・・・」と仰っていたようですが、多くの知人、教え子に囲まれていた先生には、まだまだやり残したテーマがあると私は解釈しました。森の中に悠然と立つ大木を感じさせる先生のお話でした。

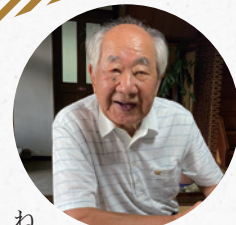
日本子守唄協会理事長 西館好子



女性村

ねぎぼうず 新聞

vol. 08
2024 Newyear



里見哲夫先生のお話 森は生きものの宝庫

「美しい紅葉の季節、こんな歌がありましたね。高野辰之、岡野禎一によつて作られた唱歌『紅葉』はこの場所を歌ったものでしょう。」

冒頭、里見先生は皆さんにそう問いかけました。「確井峠。」と誰かが答えました。

「そうですね、確井峠です。今の季節の見事さを信州出身の詩人と作曲家によつて作られたことは、やがて日本の代表的な歌『故郷』の誕生まで続きます。」と里見先生。

さて、「女性村 ねぎぼうず」2階に開設された「里見先生の資料展示室」は、普通の展示ではありません。

「学術標本は味気ない。そこで、90歳から拾い集め始めた自然の木々を一晩水につけワイヤーブラシで磨いてみました。面白い形のができ、それはさまざまに想像力を高めます。」

「山にある木の実や種に目や口をつけて楽しんでみました。故郷に何げなく転がっている自然を材料にして手に取り、子供たちに楽しんでもほしい。むろん石や板でも構いません。おもしろい遊びができますよ。」



おまけに、かつての教え子から知人に至るまでの名前や逸話を恐ろしいほど記憶されており、また人ばかりではなく、群馬県にできた信越線がいつ開通しどこを走ったかまでもはつきりと記憶されていました。

「私はゴルフ、麻雀、囲碁、将棋、何一つ遊びをしたことがありません。何しろ大黒柱の父親が57歳で亡くなりまして、私を長男として10人の兄弟が残されました。大学から保育園までの兄弟がいましたから、それは大変でした。」

その先生が植物学、生物学に興味を持ち、今もまだ限らない好奇心と向上心、そして実践力をお持ちということに脱帽するばかりです。故郷の自然の中に楽しみと生きがいをお持ちの先生のお話は、いかに自然の恵みを生かして楽しむかを子ども達に伝えたいということのようです。

「来年は干支が辰年、私の八回目の辰がめぐってきます。これで最後に・・・」と仰っていたようですが、多くの知人、教え子に囲まれていた先生には、まだまだやり残したテーマがあると私は解釈しました。森の中に悠然と立つ大木を感じさせる先生のお話でした。

日本子守唄協会理事長 西館好子

report 活動報告

私は月曜日から金曜日まで東京の事務所です。仕事をし、金曜日の夜に車を走らせて下仁田町へ向かいます。毎週土日・祝日は「女性村 ねぎぼうず」にいて、おいでになる皆様とお話したり、案内したり、一緒に食事をしたり、気が向いては街に買い物に行ったりと自然の中を満喫しています。

遠く九州から、あるいは盛岡から来られる方もいらっしゃいます。

旧家の空き家を購入し、それを見事に住みよく治していただいたおかげで、泊まるスペースができ、友人も次々やってくるようになりました。

女性村ってなあに？先日興味を持って来られたエレガンスの棚沢青路会長は、「東京に一番近い過疎地の代表が下仁田町だと聞いて来たわ」と言いながら、えらく気に入っていただいていた様子でした。



下仁田町商工会主催の商業祭

商業祭に参加、歌の出演もさせていただきました。

昨年、商工会の事務局長である白石明氏よりお誘いいただき下仁田町商工会に入会させていただきました。

11月3日は下仁田文化会館の商業祭に売店出店。11時からはステージイベントで歌の数を披露させていただきました。出演は腹話術師のじゅじゅさん、歌手の塩野雅子さん、ピアノストの上雅子さん。季節の唄から子守唄まで、大いに盛り上がりました。

素晴らしい絵画が届きました

「西牧村 本宿回想記」の画家 黛一子さんの絵画、近藤誠治さんのお知り合いの画家 砥綿隆昌さんの絵画、松平静江さんの彫刻と絵画が「女性村 ねぎぼうず」に到着し、飾られました。版画家 大野隆司さんの版画展示室は、大野さん自らがお部屋作りをしています。

来春を期待してください。

事務局報告 西館好子



EVENT

高橋尼僧による駆け込み寺

説法相談：天台宗 心院住職 高橋美清さん

【日時】令和6年1月27日(土)・2月24日(土)・3月23日(土)

【場所】旧西牧小学校(下仁田町大字西野牧4641-1)内

【費用】無料 ※事前お申込みも不要

高橋美清さんプロフィール

昌賢学園群馬医療福祉大学、同短期大学、同専門学校、非常勤講師マナーや礼節を担当/伊勢崎保護区保護司会保護司/SSI A認定ネットセーフティアドバイザー

手相鑑定

手相鑑定士による開運占いをします。日々変化する手相から、暮らしのヒント、開運、運勢を占ってみませんか？

【日時】令和6年1月27日(土)・2月24日(土)・10:00~16:00

【場所】旧西牧小学校(下仁田町大字西野牧4641-1)内

【費用】1000円/10分 ※事前のお申込みが必要です。(空気があれば当日のお申込みも可)

売店

寒さに向けての防寒着特売品、北海道日高昆布の販売、諸々楽しい小物を揃えています。コーヒー(豆間焼カップ付)も300円で提供。おかわりも自由です。

イルミネーション



校舎の正面玄関にイルミネーションの装飾が施されました。毎日17:00~20:00にライトアップされています。是非お立ち寄りください。

休館のお知らせ

「女性村 ねぎぼうず」は、1~2月 休館いたします。

北風からつ風の1~2月は、特別イベント開催時を除き、「女性村 ねぎぼうず」を休館とさせていただきます。

春3月からのイベント再開に向けて寒い冬に準備致します。

尚、休館日にご覧になりたい方がいらっしゃいましたら、当協会事務局、または090-8940-0250(巴 稔さん)までご連絡ください。

お申込み
お問合せ先

NPO法人 日本子守唄協会事務局

TEL:03-6458-0283 FAX:03-6458-0284 E-mail:info@komoriuta.jp

interview

あきらめないで

照諦山心月院 尋清寺
住職 高橋美清

西館 私の仲人は瀬戸内寂聴さん、尼さんになる前の瀬戸内晴美さんの頃からの付き合い合いです。とても恋多き女性で、何人かの男性との恋は彼女の小説にも書かれています。寂聴さんと初めてお会いしたのは私が10代の頃で、寂聴さんは中野区の野方に小田仁二郎さんと一緒に暮らしていました。その後、二戸の浄法寺の住職になり、京都の寂庵ができ、友人の李礼仙や斎藤京子さんらと何度かお邪魔して、食事したり、手伝ったり、遊んだりしていました。いつも陽気にはしゃぎ、煙に巻かれたように時間が過ぎていきました。「躁病かな」なんてみんなで話していました。私の再婚の時には、寂聴さんのお寺で式を挙げるということになり、何から何まで面倒をみていただきました。

あまり仏教的な女性に感じたことはありません。晩年は浄法寺にお通いになり、青空説法で多くの女性たちの人气的になりました。

美清さんもその浄法寺で説法をなさったと伺いました。

美清 はい。先日説法をさせていただきました。

私は夢のようでした。寂聴さんをとっても身近に感じる事ができましたので、ずいぶんご苦労があった末の尼僧さ

ん、その存在だけで心を救えるというのは私の未来の理想像でもあるわけです。

西館 そういえば、浄法寺までの参道のうっとうしい木をバツサリ切ったり、駐車場を作ったり、町の浄法寺塗りの宣伝に努めたりと、おやりになることは大胆で、でもおかげで明るくなりましたものね。

美清 私は人のために楽しく働けるというのが基本だと思っています。

特に女性という立場では、それぞれ人に言えないことを深く思い悩んでしまうものではないですか。まるで包み込むかのように救いの手を差し伸べられるというのも仏教の力だと信じています。今の私の場所を明るく照らしたいと…。

西館 美清さんの宗派天台宗の「一隅を照らす」ということですね。

美清 はい。天台宗 最澄の言葉、「一隅を照らす これ国宝なり」

信仰と実践とのなかで一人一人が豊かになっていく。寂聴さんにもその辺りはしっかりおありだったという気がします。

西館 なぜ尼僧におなりになったのですか？

美清 私は若い時にモデルやフリーアナウンサーの仕事をしておりまして、その当時にストーカーに会いまして、その方が亡くなってしまったという事があり、それからもの凄いいバッシングが始まりました。誹謗中傷なんてものではない、言

親子で一緒に森を歩こう!! 〜 黛治男さんの話〜

日本子守唄協会理事長 西館 好子

ちょっと今年の森は大変でしたね。何がって5月頃にいた山ヒルがいたるところに出ました。山ヒルは2〜5cmほどの尺取虫。身体にくっつくとい分て下から上まで登れるという代物。寿命は3〜5年。とはいっても一度人から血を吸うと半年から一年は生きていられるそうです。足元から首まで登ってきて、吸われても痛くもかゆくもないのでなかなか気が付きません。ただ、一度吸われると血は簡単には止まりません。退治法は塩が一番効くと言われてい

ますが、お酢やアルコールでも良いと言う人もいます。山頂の方にはいませんが、山道や葉の陰などに生存しています。

今日は森歩きとして農村公園から荒船湖、そのダムに沈んだ13家屋の集落などを歩きたかったのですが、お子さんが集まりませんでしたので、森歩きは次回ということにしましょう。下仁田町のこの旧西牧小学校から見える「ものがたり山」のように、名前にはその由来と歴史があります。その森には多くの珍しい植物や木もあり、

動物もいます。それぞれに色も働きも特徴も違います。今が光を浴びて見どころなのに残念です。鹿が増えましたね。温暖化で森の食糧が増えたことに加え、天敵がいなくなったこと、おまけにハンターが少なくなったこともその要因かもしれません。巷で多く言われるように、人と森に住む動物たちの距離が近くなってきたということもあるのではないのでしょうか。

日本は国土の7割が森林です。森と木は呼吸して多くの炭酸ガスを吸収してくれます。また、水も吸い、水を蓄えてくれる木があるから山がしっかりと洪水を防いでくれていることを知ってほしい。太陽の熱も吸収してくれます。余すことなく木々や草花、実を成長させてくれます。

森の整備は温暖化にどれほど歯止めをかけることができるのか、もっと森のことを知ってほしい。実際に自分の足で歩いて見てほしいと思います。今回は出席者がいなかったのですが、次回は是非多くの方に参加していただきたいですね。

皇太后美智子様のご生家



民間から初の御輿入りを為さった正田美智子さん。皇后美智子妃殿下のご生家は品川五反田、チューダー朝（ヨーロッパ中世の様式）風の和洋折衷の美しい建物でした。平成13年6月28日に国に物納され国有財産となりました。

由緒ある建物、皇后の住まいは大切に保存される外国と違い、姑息にも解体という結論に至りました。四万人もの人が保存してほしいと解体反対運動を起こしましたが、翌平成14年10月17日に解体されました。

財務省と宮内庁は、美智子皇后の意向を汲み正田家との話し合いの末と説明しています。毎日200名の人たちがお屋敷を見学に訪れました。

今では品川区立公園「ねむのきの庭」として、プリンセスミチコと名付けられたバラが咲き、多くの人たちの憩いの場となっています。

解体日前日、画家のわたなべあきお氏は最後の生家の姿を絵に収めました。皆様に見てほしいと絵葉書を作りましたが、宮内庁からのお達しでそれは販売できませんでした。「お屋敷の横に女の人を配したことで、美智子様を連想させたことがいけなかったのかな」とわたなべさん。

皇后ご退位と同時にやっと販売解禁となりました。下仁田限定（100枚）で販売しています。

才能発見!

「女性村 ねぎぼうず」内の数ある展示品の中で、ある一枚の絵が皆さんの目を引きました。何と、ねぎぼうずの管理をして下さっている巴 稔さんのお孫さん（小学二年生）が描かれたものでした。

小学二年生が描いたとは思えない繊細なタッチと色彩のバランスに、天才!?!との声が聞かれました。



となったのです。

髪の毛も切って、正直、身も心も清々しました。

西館 後悔はありませんか？

美清 はい、むしろあきらめないで生きる。名のように美しく清く生きるという目標。悩みつ、苦悶しつつ、でも決してあきらめないで輝いて生きていきたい。同じ女性たちの悩みに一緒に苦しんでいられる自分でありたい。「駆け込み寺」も作りましたし、捨てられた大猫の世話もしました。また、苦しみを取り除くことができればと祈禱もしました。忙しい毎日ですが、私自身が私の場所を作っていると感じています。

西館 まさに天台仏教の生命の大切さを基本とした「一隅を照らす」ですね。

美清 はい、人のための奉仕、それに自然というものと人に人間が共生していくか、日々学び生きていくという自分でありたいと思っています。

かつてこんな時代が



法話中